

# 令和5年度

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

## 事業報告書

I.	事業の状況	1
II.	処務の概要	7
III.	計算書類	10
	貸借対照表	10
	貸借対照表内訳表	11
	正味財産増減計算書	12
	正味財産増減計算書内訳表	13
	財務諸表に対する注記	14
	附属明細書	16
	財産目録	17
	監査報告書（写）	18

公益財団法人 八雲環境科学振興財団

# I. 事業の状況

## 1. 助成事業

### 1-1. 環境研究助成事業

令和5年度 環境研究助成事業を下記のとおり実施した。

#### (1) 募集内容

自然環境の改善に寄与する研究に対する研究資金の助成

##### ① 特定研究

- ・総事業費 1200万円程度
- ・助成件数 8件程度
- ・助成金額 1件あたり 150万円以内
- ・募集テーマ

- A : 低炭素社会に関する研究
- B : 生物多様性に関する研究
- C : 防災・減災に関する研究

##### ② 一般研究

- ・総事業費 400万円程度
- ・助成件数 5件程度
- ・助成金額 1件あたり 80万円以内

#### (2) 日程

- ・募集期間 令和5年3月4日～4月21日
- ・選考委員会 令和5年5月15日
- ・理事会にて承認（書面） 令和5年5月19日

#### (3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

##### ① 特定研究

- ・応募総数 18件
- ・助成実施件数 7件
- ・助成金額 9,766,000円（1件の辞退あり）

##### ③ 一般研究

- ・応募総数 25件
- ・助成実施件数 7件
- ・助成金額 5,350,000円（1件の辞退あり）

#### 環境研究助成事業合計

助成実施件数 14件

助成金額 15,116,000円

(4) 助成対象者

①特定研究

(単位：円)

所属機関	氏名	研究テーマ	助成金額
岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域准教授	高石和人	二酸化炭素を炭素源とするC-メチル化反応の開発	1,400,000
岡山理科大学大学院理工学研究科博士課程	齋藤伸樹	水陸可変機構を備える小型自律航行船と水中・陸上同時三次元測量技術の開発	1,500,000
岡山理科大学生物地球学部教授	大橋唯太	局地風の発生予測システムのAI化と実運用	1,296,000
津山工業高等専門学校准教授	関一郎	チタンの革新的プロセス開発にかかるバイオマス利用のTiSx (& TiPx) 製造のプロセスの開発	1,400,000
岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域准教授	アルワシャリハモード	CLT木質壁による鉄筋コンクリート造建物の耐震補強に関する研究	1,400,000
岡山大学環境管理センター助教	中原望	人工甘味料が原核生物の種多様性に与える潜在的リスク評価	1,290,000
岡山大学学術研究院環境生命科学学域准教授	三村真紀子	植物地下部の生物間相互作用による自家中毒緩和メカニズムの解明	1,480,000
合計 7件 (1件の辞退あり)			9,766,000

②一般研究

(単位：円)

所属機関	氏名	研究テーマ	助成金額
岡山大学学術研究院医歯薬学域教授	山下敦子	メダカを用いたマイクロプラスチック摂食とその識別における味覚の関与の解析	800,000
岡山大学資源植物科学研究所准教授	佐々木孝行	コムギのアルミニウム耐性の主要因であるALMT1 リンゴ酸輸送体タンパク質の根端維持に関わる修飾因子の解明	800,000
岡山大学資源植物科学研究所准教授	三谷奈見季	ケイ素を利用したストレス耐性植物の作出	800,000
岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域教授	井上麻夕里	フィリピン沿岸表層の鉛起源の推定とその歴史的変遷の復元	700,000
岡山大学異分野基礎科学研究所研究助教	柏原美勇斗	高い温室効果を有する六フッ化硫黄の分解に向けた充填剤の開発	800,000
岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域教授	西田英隆	気候変動下においてオオムギの出穂期不安定性を誘発する遺伝学的メカニズムの解析	800,000
岡山大学大学院環境生命科学研究科博士課程	張天	劣化マイクロプラスチックが温室効果ガスの発生に及ぼす影響とメカニズムの解明	650,000
合計 7件 (1件の辞退あり)			5,350,000
環境研究助成事業合計14件			15,116,000

(注) 所属機関、役職名は申請時現在。

## 1-2. 国際研究交流助成事業

令和 5 年度 国際研究交流助成事業を下記のとおり実施した。

### (1) 募集内容

環境科学に関する海外研究集会への参加、又は海外研究者の招聘にかかる渡航費用等の助成

- ・総事業費 40 万円程度
- ・助成件数 2 件程度
- ・助成金額 1 件あたり 20 万円以内

### (2) 日程

- ・募集期間 令和 5 年 3 月 4 日～4 月 21 日
- ・選考委員会 令和 5 年 5 月 15 日
- ・理事会にて承認（書面） 令和 5 年 5 月 19 日

### (3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

- ・応募総数 2 件
- ・助成実施件数 2 件
- ・助成金額 374, 390 円

### (4) 助成対象者

（単位：円）

所属機関	氏名	研究集会名（主催機関名）	開催地	開催期間	助成金額
岡山県農林水産総合センター 所長	畠中唯史	第 16 回アジア国際バイオテクノロジー会議	ベトナム	2023. 10. 15 ～ 2023. 10. 19	178, 000
岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 助教	山崎 賢	第 19 回有機反応性に関する欧州シンポジウム	オランダ	2023. 9. 18～ 2023. 9. 22	196, 390
合計 2 件					374, 390

## 1-3. 研究集会助成事業

令和 5 年度開催の研究集会助成事業を下記のとおり実施した。

### (1) 募集内容

令和 5 年 10 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までに岡山県内で開催される環境科学に関する研究集会等に対する助成

- ・総事業費 60 万円程度
- ・助成件数 2 件程度
- ・助成金額 1 件あたり 30 万円以内

(2) 日程

- ・募集期間 令和 5 年 3 月 4 日～4 月 21 日
- ・選考委員会（書面） 令和 5 年 5 月 19 日
- ・理事会にて承認（書面） 令和 5 年 5 月 19 日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

- ・応募総数 1 件
- ・助成実施件数 0 件
- ・助成金額 0 円

### 1-3-1. 追加募集（研究集会助成事業）

令和 5 年度 研究集会助成事業の追加募集を下記のとおり実施した。

(1) 募集内容

令和 6 年 2 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までに岡山県内で開催される環境科学に関する研究集会等に対する助成

- ・総事業費 60 万円程度
- ・助成件数 2 件程度
- ・助成金額 1 件あたり 30 万円以内

(2) 日程

- ・募集期間 令和 5 年 11 月 25 日～令和 5 年 12 月 20 日
- ・選考委員会（書面） 令和 5 年 12 月 18 日
- ・理事会にて承認（書面） 令和 5 年 12 月 25 日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

- ・応募総数 2 件
- ・助成実施件数 2 件
- ・助成金額 600,000 円

(4) 助成対象者

（単位：

円）

所属機関	氏名	研究集会名（主催機関名）	開催地	開催期間	助成金額
岡山大学学術研究院 環境生命自然科学研究域	岸本 昭	2024 年日本化学会中国四国支部大会	岡山	2024. 11. 16 ~ 11. 17	300,000
岡山大学学術研究院 環境生命自然科学研究域	永禮英明	The Water and Environment Technology Conference 2024 (WET2024)	岡山	2024. 7. 20 ~ 2024. 7. 21	300,000
合計 2 件					600,000
研究集会助成事業合計 2 件					600,000

## 2. その他の事業

### 2-1. 環境科学啓発事業

小中高生の科学に対する関心離れへの対策や一般人の環境科学の啓発を目的に、岡山県内において広く活動している団体等に対して、ホームページにより公募した。

#### (1) 募集内容

- ・総事業費 20万円程度
- ・助成件数 2件程度
- ・助成金額 1件あたり 10万円以内

#### (2) 日程

- ・募集期間 令和5年3月4日～4月22日
- ・理事会にて承認（書面） 令和5年5月19日

#### (3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

- ・応募総数 3件
- ・助成実施件数 3件
- ・助成金額 300,000円

#### (4) 助成対象者

(単位：円)

氏名	参加会議名 講演又は発表の表題	助成金額
岡山市教育振興会・岡山市少年少女発明クラブ	センサーを利用した発明くふう作品の製作	100,000
岡山理科大学教育推進機構 基盤教育センター	小学生とその保護者を対象にした科学実験と科学ショーの実施	100,000
中国学園大学 子ども学部	SDGS(Sustainable Development Goals)の達成を目指した「子ども科学体験大学」	100,000
合計 3件		300,000

((注) 所属機関、役職名は申請時現在。)

### 2-2. シンポジウム等の開催事業（研究成果発表会開催）

#### (1) 予算額及び実施額

- ・予算額 300,000円
- ・実施額 245,220円

研究成果発表会を、「おかやま教育の日」協賛事業として、以下のとおり開催した。

開催日	発表者	開催場所	参加者数	入場料金
令和5年11月7日	令和4年度環境研究助成事業 の助成対象者16名	リーセントカルチャーホテル	80名	無料

## 2-3. 出版物の編集・刊行事業（研究レポート集刊行）

令和4度助成対象者の研究助成報告書等に基づき、令和5年10月に「研究レポート集2023（第24号）」を刊行、200部作成し、岡山県内の研究機関、図書館等へ無料で配布した。

### (1) 予算額及び実施額

- ・予算額 600,000円
- ・実施額 591,800円



「研究レポート集2023（第24号）」

## 2-4. 調査研究事業

今年度は、計画年度として、助成事業の成果の整理や研究開発等の企画、資料・情報の収集および提供、調査・研究等の支援について事務局にて検討を行った。次年度以降、実施予定としている。

また、引き続き、ホームページ等で助成の総括およびシンポジウムの内容を公開した。

## 2-5. 表彰事業

令和4年度環境研究助成特定テーマの助成対象者の中から、当財団選考委員からなる「八雲賞審査委員会」で、厳選なる審査を行い、第5回「八雲賞」が決定した。

### (1) 八雲賞受賞者

統合物性モデル技術研究組合 木村隆行 氏

受賞テーマ

「衛星SARや地形データを活用した不安定斜面分布図（新ハザードマップ）」

### (2) 予算額及び実施額

- ・予算額 50,000円
- ・実施額 30,000円

## II. 处務の概要

### 1. 役員他に関する事項

(令和6年3月31日現在)

役職	氏名	就任年月日	現職
理事長 理事	小谷 裕司	令和4年6月1日	E・Jホールディングス㈱代表取締役社長
	河野 伊一郎	令和4年6月1日	岡山大学名誉教授
	辻 英明	令和4年6月1日	前岡山県立大学学長
	沖 陽子	令和4年6月1日	岡山県立大学学長
	佐藤 豊信	令和4年6月1日	岡山商科大学大学院経済学研究科教授
	波田 善夫	令和4年6月1日	岡山理科大学名誉教授
	阿部 宏史	令和4年6月1日	環太平洋大学副学長
	伊丹 文雄	令和4年6月1日	元E・Jホールディングス㈱顧問
監事	西田 秀史	令和4年6月1日	弁護士
	松原 治郎	令和4年6月1日	税理士
	小谷 浩治	令和4年6月1日	㈱エイト日本技術開発管理本部理事
評議員	木水 昌二	令和2年6月10日	岡山大学名誉教授
	杉尾 剛	令和2年6月10日	岡山大学名誉教授・杉尾化学合成独立栄養細菌研究所所長
	西垣 誠	令和2年6月10日	岡山大学名誉教授
	鳥越 良光	令和2年6月10日	岡山商科大学名誉教授
	星野 卓二	令和2年6月10日	岡山理科大学名誉教授
	神崎 浩	令和2年6月10日	岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域教授
	岩田 正晴	令和2年6月10日	ロック地域計画事務所 代表
	谷本 俊夫	令和2年6月10日	元E・Jホールディングス㈱取締役
	藤井 勉	令和2年6月10日	㈱エイト日本技術開発顧問
選考委員	稻井 寛	令和4年4月1日	岡山県立大学情報工学部教授
	田村 隆	令和4年4月1日	岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域教授
	佐藤 丈晴	令和4年4月1日	岡山理科大学生物地球学部教授
	藤原 健史	令和4年4月1日	岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域教授
	後藤丹十郎	令和4年4月1日	岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域教授
	永井 泉治	令和4年4月1日	㈱エイト日本技術開発監査役

### 2. 職員に関する事項

(令和6年3月31日現在)

役職	氏名	採用年月日	給与	担当事務	備考
事務局 〃	小谷 満俊 二木 里美	平成26年6月1日 平成26年6月1日	無給 無給	企画及び総務 企画及び総務、経理及び財務	兼任 兼任

### 3. 役員会等に関する事項

#### (1) 理事会

開催年月日	出席者数	議事内容	会議の結果
令和5年5月19日	現在数8名 書面決議	1. 令和4年度事業報告の件 2. 令和5年度助成事業承認の件 3. 令和5年度環境科学啓発事業承認の件 4. 評議員会開催の件	可決 可決 可決 可決
令和5年12月25日	現在数8名 書面決議	1. 令和5年度研究集会助成事業（追加募集）の承認の件	可決
令和6年3月1日	現在数8名 本人出席8名	1. 令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）等の件 2. 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みの件 3. 令和6年度助成事業募集要項（案）の件 4. 令和6年度環境科学啓発助成事業募集要項（案）の件 5. 選考委員の選任の件 6. 株式会社八雲株式の無議決配当優先株への変更の件 7. 株式会社八雲の定時株主総会の件 8. 評議員会開催の件	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決

#### (2) 評議員会

開催年月日	出席者数	議事内容	会議の結果
令和5年6月6日	現在数9名 本人出席8名	1. 令和4年度事業報告の件 2. 令和5年度助成事業承認の件 3. 令和5年度環境科学啓発事業承認の件	可決 可決 可決 可決
令和6年3月1日	現在数9名 本人出席8名	1. 令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）等の件 2. 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みの件 3. 令和6年度助成事業募集要項（案）の件 4. 令和6年度環境科学啓発助成事業募集（案）の件	可決 可決 可決 可決

### 4. 行政庁等の許可、認可及び承認に関する事項

該当事項はありません。

### 5. 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
令和5年4月1日	E・J ホールディングス株式会社	財団事務を月額50,000円にて委託する。

6. 寄付金に関する事項

寄附目的	種類	数	領収金額
運用財産として	個人		5,000 円

7. 行政庁の指示に関する事項

該当事項はありません。

8. 税法上の収益事業に関する事項

該当事項はありません。

9. その他重要な事項

該当事項はありません。

**III. 貸 借 対 照 表**  
(令和6年3月31日現在)

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	3,051,377	2,173,757	877,620
流動資産合計	3,051,377	2,173,757	877,620
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	47,912,000	47,912,000	0
投資有価証券	212,000,000	221,000,000	△ 9,000,000
預け金	9,000,000	0	9,000,000
基本財産合計	268,912,000	268,912,000	0
固定資産合計	268,912,000	268,912,000	0
資産合計	271,963,377	271,085,757	877,620
<b>II 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	268,912,000	268,912,000	0
指定正味財産合計	268,912,000	268,912,000	0
(うち基本財産への充当額)	(268,912,000)	(268,912,000)	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	3,051,377	2,173,757	877,620
正味財産合計	0	0	0
	271,963,377	271,085,757	877,620

**貸 借 対 照 表 内 訳 表**  
(令和6年3月31日現在)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金		3, 051, 377		3, 051, 377
流動資産合計		3, 051, 377		3, 051, 377
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	33, 538, 400	14, 373, 600		47, 912, 000
投資有価証券	87, 700, 000	124, 300, 000		212, 000, 000
預け金	6, 300, 000	2, 700, 000		9, 000, 000
基本財産合計	127, 538, 400	141, 373, 600		268, 912, 000
固定資産合計	127, 538, 400	141, 373, 600		268, 912, 000
資産合計	127, 538, 400	144, 424, 977		271, 963, 377
II 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄付金	127, 538, 400	141, 373, 600		268, 912, 000
指定正味財産合計	127, 538, 400	141, 373, 600		268, 912, 000
(うち基本財産への充当額)	(127, 538, 400)	(141, 373, 600)		△ 268, 912, 000
2. 一般正味財産				
(うち基本財産への充当額)		3, 051, 377		3, 051, 377
正味財産合計	127, 538, 400	144, 424, 977		271, 963, 377

**正味財産増減計算書**  
(令和5年4月1日より令和6年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
①基本財産運用益	19, 977, 957	19, 977, 957	
基本財産受取利息	1, 700, 957	1, 700, 957	
基本財産受取利息振替額	1, 377, 000	1, 377, 000	
基本財産受取配当	16, 900, 000	16, 900, 000	
②受取寄付金	5, 000	5, 000	
受取寄付金	5, 000	5, 000	
④雑収益	78	74	4
受取利息	78	74	4
経営収益計	19, 983, 035	19, 983, 031	4
<b>(2) 経常費用</b>			
①事業費	17, 505, 710	18, 489, 900	△ 984, 190
研究支払助成金	16, 390, 390	17, 618, 080	△ 1, 227, 690
会場費	472, 920	280, 020	192, 900
印刷製本費	642, 400	591, 800	50, 600
②管理費	1, 599, 705	1, 502, 072	97, 633
事務委託料	600, 000	600, 000	
会議費	467, 376	429, 888	37, 488
旅費交通費	187, 000	160, 000	27, 000
印刷製本費	5, 681	30, 748	△ 25, 067
通信運搬費	43, 617	70, 950	△ 27, 333
消耗品費	19, 366	5, 619	13, 747
租税公課		960	△ 960
雜費	276, 665	203, 907	72, 758
経常費用計	19, 105, 415	19, 991, 972	△ 886, 557
当期経常増減額	877, 620	△ 8, 941	886, 561
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
経常外収益計			
<b>(2) 経常外費用</b>			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	877, 620	△ 8, 941	886, 561
一般正味財産期首残高	2, 173, 757	2, 182, 698	△ 8, 941
一般正味財産期末残高	3, 051, 377	2, 173, 757	877, 620
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	268, 912, 000	268, 912, 000	
指定正味財産期末残高	268, 912, 000	268, 912, 000	
<b>III 正味財産期末残高</b>	271, 963, 377	271, 085, 757	877, 620

正味財産増減計算書内訳表  
(令和5年4月1日より令和6年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	17,864,570	2,113,387		19,977,957
基本財産受取利息	670	1,700,287		1,700,957
基本財産受取利息振替額	963,900	413,100		1,377,000
基本財産受取配当	16,900,000			16,900,000
②受取寄付金	5,000			5,000
受取寄付金	5,000			5,000
④雑収益	78			78
受取利息	78			78
経常収益計	17,869,648	2,113,387		19,983,035
(2) 経常費用				
①事業費	17,505,710			17,505,710
研究費支払助成金	16,390,390			16,390,390
会場費	472,920			472,920
印刷製本費	642,400			642,400
②管理費	661,729	937,976		1,599,705
事務委託料	420,000	180,000		600,000
会議費		467,376		467,376
旅費交通費		187,000		187,000
印刷製本費	3,976	1,705		5,681
通信運搬費	30,532	13,085		43,617
消耗品費	13,556	5,810		19,366
租税公課				
雜費	193,665	83,000		276,665
経常費用計	18,167,439	937,976		19,105,415
当期経常増減額	△ 297,791	1,175,411		877,620
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 297,791	1,175,411		877,620
一般正味財産期首残高	△ 7,101,948	9,275,705		2,173,757
一般正味財産期末残高	△ 7,399,739	10,451,116		3,051,377
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	935,900	413,100		1,349,000
一般正味財産への振替額	△ 935,900	△ 413,100		△ 1,349,000
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高	127,538,400	141,373,600		268,912,000
指定正味財産期末残高	127,538,400	141,373,600		268,912,000
III 正味財産期末残高	120,138,661	151,824,716		271,963,377

## 財務諸表に対する注記

### 1. 繼続事業の前提に関する注記

該当事項はありません。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 ・・・ 債却原価法

その他の有価証券

時価のないもの ・・・ 移動平均法による原価法

#### (2) 消費税等の会計処理

税込方式によっております。

### 3. 会計方針の変更

該当事項はありません。

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	47,912,000	0	0	47,912,000
投資有価証券	90,000,000	0	90,000,000	0
預け金	0	90,000,000	0	90,000,000
投資有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
投資有価証券	14,000,000	0	0	14,000,000
投資有価証券	17,000,000	0	0	17,000,000
合 計	268,912,000	90,000,000	90,000,000	268,912,000

### 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	47,912,000	(47,912,000)	0	0
預け金	90,000,000	(90,000,000)	0	0
投資有価証券	100,000,000	(100,000,000)	0	0
投資有価証券	14,000,000	(14,000,000)	0	0
投資有価証券	17,000,000	(17,000,000)	0	0
合 計	268,912,000	(268,912,000)	0	0

### 6. 担保に供している資産

該当事項はありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項はありません。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当事項はありません。

9. 保証債務（保証債務を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当事項はありません。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりであります。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
大和証券株式会社発行日経リンク債	100,000,000	98,270,000	△ 1,730,000
合計	100,000,000	98,270,000	△ 1,730,000

(R6. 3. 31)

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当事項はありません。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当事項はありません。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当事項はありません。

14. 重要な後発事象

該当事項はありません。

15. その他

該当事項はありません。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳に記載のとおりであります。

### 2. 引当金の明細

該当事項はありません。

**財産目録**  
(令和6年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金額
(流動資産)				
	現金		運用資金として使用している	74,129
	預金	普通預金 三井住友銀行岡山支店 中国銀行奉還町支店	運用資金として使用している	2,218,188 759,060
流動資産合計				3,051,377
(固定資産)				
基本財産	定期預金	三井住友銀行岡山支店	公益目的保有財産であり、公益目的事業（70%）、管理業務（30%）で使用している共用資産である。	47,912,000
	投資有価証券	中銀証券株式会社 預け金  (株)八雲株式優先株式280株  (株)八雲株式普通株式340株  大和証券株式会社発行日経 リンク債	公益目的保有財産であり、公益目的事業（70%）、管理業務（30%）で使用している共用資産である。  公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。  運用益を公益目的事業の財源として使用している。  公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務又は活動の用に供する財産として、運用益を管理費の財源に充てている。	90,000,000 14,000,000 17,000,000 100,000,000
固定資産合計				268,912,000
資産合計				271,963,377
正味財産				271,963,377

# 監査報告書

令和6年4月12日

公益財団法人 八雲環境科学振興財団  
代表理事 小谷 裕司 殿

公益財団法人 八雲環境科学振興財団

監事 西田 秀史

松原 治郎

小谷 浩治

令和5年4月1日より令和6年3月31日までの令和5年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

## 2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上